

〒519-0124 亀山市東御幸町233-2
TEL 0595-82-8700 FAX 0595-82-8775
ホームページ http://www.enjoy-nagata.jp/

- 防災県土整備企業常任委員会 委員 (防災対策部、県土整備部、企業庁の所管及びこれに関連すること。)
- 予算決算常任委員会 委員
- 再生可能エネルギーに関する検討会 委員

◇皆様のご意見をお聞かせ下さい◇

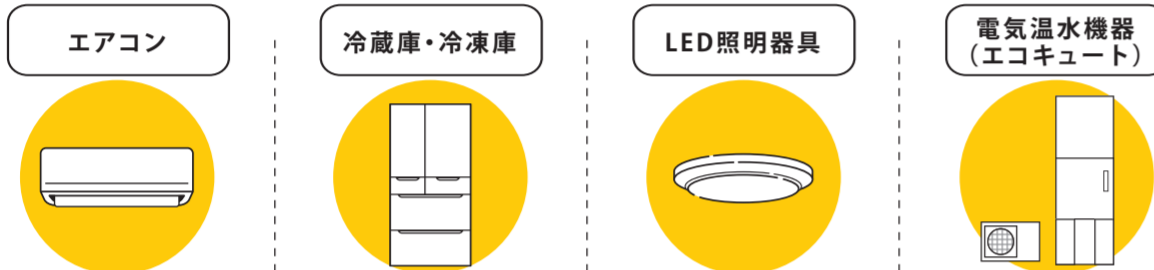
Information

「みえデコ活!省エネ家電購入応援キャンペーン」3月28日開始

- 1) キャンペーン概要
対象期間内に省エネ家電を購入した方に対し、金額に応じたキャッシュレスポイント等を交付する
- 2) 対象者
対象店舗にて対象となる省エネ家電を購入した三重県に在住する個人の方
- 3) 対象店舗
みえ省エネ家電推進協力店舗(令和6年3月12日現在、523店舗が登録)
※省エネ家電の省エネ性能や省エネになる使い方を来店者等へ丁寧にわかりやすく伝えていただける店舗
- 4) 対象とする省エネ家電



みえ省エネ家電
推進協力店舗



統一省エネラベル 省エネ性能

★★★★☆
★4以上(旧基準)
★★★☆☆
★3以上(新基準)

★★★★☆
★3以上

★★★★☆
★4以上

★★★★☆
★4以上

※エアコンについて、統一省エネラベルの表示が令和4年10月1日から新基準のラベルに統一されていますが、旧基準で★4以上だった製品についても本キャンペーンの対象となります。

統一省エネラベルって?

家電の省エネ性能をわかりやすくラベルで表示したものです。星の数が多いほど省エネ性能が高いことを表しており、目安となる年間電気料金等もわかります。



省エネラベル見本

対象製品は、キャンペーンサイトの「対象製品一覧」でご覧いただけますので、購入前に必ずご確認ください。

- 5) キャンペーン実施期間
購入対象期間：令和6年3月28日(木)～令和6年8月31日(土) 申請受付期間：令和6年4月5日(金)～令和6年9月16日(月)
※申請がポイント等交付の上限額に達した際は、期間中であっても申請受付を終了。また、申請受付終了時に応募者多数だった場合は抽選にて交付対象者を決定。

- 6) 交付ポイントの考え方
・購入金額(税抜金額)に応じた交付ポイント等を交付

合計15万円以上の購入 ▶ **3万円分のポイント等交付** 合計5万円以上10万円未満の購入 ▶ **1万円分のポイント等交付**

合計10万円以上15万円未満の購入 ▶ **2万円分のポイント等交付** ※省エネ家電のご購入金額(税抜・合計金額も可) ◎申請はおひとり様1回限りです。

- ・交付ポイント等の種類 ※郵送での申請は、プリペイドカード(バニラVisaギフトカード)のみとなります。amazonギフトカード、Appleギフトカード、auPay、dポイント、Google Playギフトカード、PayPay、Play Station Storeチケット、UberEats、Visa eギフトバニラ、すかいらーくご優待券、プリペイドカード(バニラVisaギフトカード)、出前館、図書カードNEXTネットギフト

- 7) キャンペーン利用手順
対象店舗で対象製品を購入 → キャンペーンチケットを店舗から受け取る → オンライン又は、郵送で申請(郵送での申請は、プリペイドカード(バニラVisaギフトカード)のみ) → 事務局において申請内容を審査 → 審査完了後、ポイントの交換に必要なコード番号等を申請者にメールで送信(プリペイドカードを選択した場合は郵送)

- 8) ポイント申請に必要なもの
申請チケット お客様の情報(住所やメールアドレスなど) 購入した製品のメーカー保証書の画像
製品を購入したレシートの画像 現住所がわかる本人確認証(運転免許証、マイナンバーカード(表面)等)の画像

- 9) その他
詳細は「みえデコ活!省エネ家電購入応援キャンペーン」特設サイトに掲載
<https://mie-dekokatsu.pref.mie.lg.jp>
問い合わせ(お客様専用コールセンター) 050-3508-3477 (受付時間)10:00~18:00(土・日・祝含む)



みえデコ活!省エネ家電
購入応援キャンペーン

回数	日付	場所	回数	日付	場所	回数	日付	場所
864回	1月27日	二本松公民館	865回	2月4日	東野集会所	866回	2月18日	越川公民館
868回	3月9日	木下町公民館	869回	3月10日	古厩集会所	870回	3月24日	梶ヶ坂公民館
						867回	3月3日	長明寺

Information

能登半島地震被害情報(北陸4県)

1. 被害状況 [北陸4県(新潟県、富山県、石川県、福井県)]

県名	人的被害					住家被害				
	死者	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	その他	小計
			重傷	軽傷						
石川県 3/15 14:00	241	確認中	312	876	1,429	8,534	15,253	49,788	11	73,586
新潟県 3/14 13:00	0	0	5	44	49	102	2,801	17,618	14	20,535
富山県 3/13 10:00	0	0	3	44	47	210	628	13,178	422	14,438
福井県 1/3 13:00	0	0	0	6	6	0	0	45	0	45
計	241	確認中	1,290		1,531	108,157		447	0	108,604

2. 令和6年度防災対策事業

能登半島地震から得られる気づきを踏まえた南海トラフ地震対策の強化

令和6年能登半島地震で大きな被害を受けた石川県は、南北に長く半島を有するなど、三重県と地理的条件が類似していることから、被災地の支援活動や調査を通じて得られる気づきを本県の防災・減災対策に活かし、近い将来の発生が危惧されている南海トラフ地震に備えるための取組を強化する。

適切な避難行動の促進

【課題1】短時間で襲来する津波からの避難

- 新 南海トラフ地震被害想定の見直しを実施
- 新 三重県防災アプリ※を開発して防災気象情報や避難所情報を発信
- 拡 津波避難タワー等の整備を加速



津波避難タワー(志摩市)

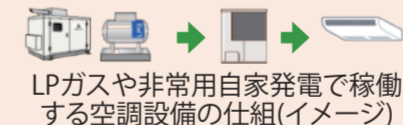
※防災アプリ

- ・県民の皆さんが外出先においても津波等から避難できるよう、三重県独自の防災アプリを開発し、避難に必要な情報を発信
- ・アプリを活用した県内一斉訓練等を実施し、アプリを普及促進



【課題2】避難所の環境整備

- 新 指定避難所に停電時でも使用可能な空調設備を整備する市町を支援



LPガスや非常用自家発電で稼働する空調設備の仕組(イメージ)

命を守り、救助・救援につなぐ環境の整備

【課題3】倒壊により緊急輸送道路を閉塞するおそれがある建築物の耐震化

緊急輸送道路の沿道建築物や、昭和56年以前に着工された木造住宅に対する耐震診断、耐震補強設計、耐震工事への支援



倒壊して沿道を塞ぐ建築物

【課題4】救助・救援活動を支えるインフラの強靱化

- ・緊急輸送道路をはじめとする道路や河川、砂防、海岸などインフラの耐震化、老朽化対策を推進
- ・市街地の緊急輸送道路において電線類の地中化など無電柱化を推進



橋脚の耐震補強 電線類の地中化

3. 亀山市耐震補助金

木造住宅耐震事業

無料耐震診断

- 対象木造住宅
1) 昭和56年5月31日以前に着工し、既に工事が完了している。
2) 階数が3以下である。
3) 在来軸組工法、伝統的工法又は枠組壁工法である。
4) この事業を利用することについて所有者の承諾を得たものである。
5) 併用住宅にあっては、床面積の合計の2分の1以上が居住の用に供されている。
6) 共同住宅又は長屋にあっては、入居者全員の承諾を得ている。

耐震診断の結果、評点が0.7未満「地震で倒壊する可能性が高い!」

耐震補強工事をする場合

「耐震補強計画」補助制度 評点を1.0以上にするための耐震補強計画を作成します。

- 耐震補強計画の作成に要した費用の2/3(上限18万円)(判定に要した費用を含む。)

「耐震補強工事」補助制度 ※工事前の申請が必要です。

- 耐震補強工事に要した費用の2/5(上限50万円)(国)
- 耐震補強工事に要した費用の2/3(上限50万円)(県・市)

「リフォーム工事」補助制度 ※耐震補強工事と併せて、その住宅を改修する工事が対象です。

- リフォーム工事に要した費用の1/3(※市内業者が施工した場合上限40万円、県内業者が施工した場合上限20万円) ※補助対象とならない工事が有ります。

除却をする場合

「除却工事」補助制度 ※工事前の申請が必要です。

- 除却工事に要した費用の2/3(上限30万円)

診断結果の評点	0.7未満	0.7以上1.0未満	1.0以上1.5未満	1.5以上
診断結果	耐震性なし		耐震性あり	
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

- ・「耐震補強計画」補助制度
- ・「耐震補強工事」補助制度
- ・「リフォーム工事」補助制度

お問い合わせ先:亀山市役所建設部 建築住宅課 住まい推進グループ
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地
☎0595-84-5038 FAX 82-9669 申請書はこちら



三重県リニア基本戦略が策定されました。

1. 戦略策定の趣旨

リニア効果の発現を期待ではなく、必然へ
 リニア開業効果を県全体へ波及・発展させていく取組の方向性を示し、リニアとともに本県が歩む将来のイメージを共有

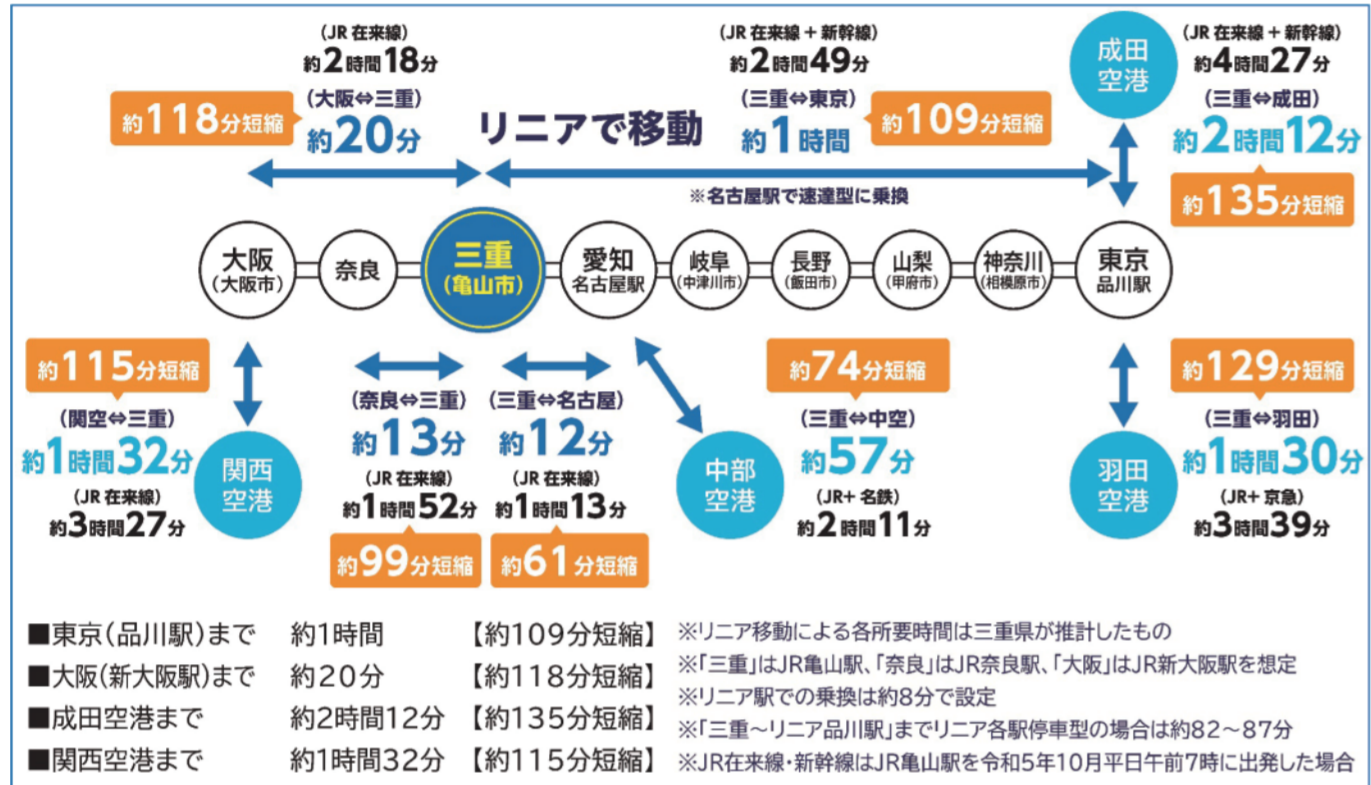
2. 特に留意すべき社会情勢の変化

(1)人口減少・高齢化の進展 (2)暮らし方・働き方の変化 (3)デジタル技術の進展 (4)巨大災害リスクの切迫

3. リニア開業がもたらす効果

(1)リニアがもたらすインパクト

時速500kmのスピードで、東京と約60分、大阪と約20分で結ばれ、国際空港とのアクセスも格段に向上します。



暮らし “いつでも” “どこでも” が可能に！
 産業・経済 首都圏・中部圏・近畿圏が一体化！
 観光・交流 日本各地がより身近に！
 災害リスク 災害リスク分散で安全・安心！

(2)懸念される課題

- 交流拡大の一方、ストロー現象(大都市圏への人口・資本流出)の懸念
 - 観光客の増加の一方、日帰り客の増加、宿泊客の減少の懸念
 - 駅・本線による沿線地域や景観等への影響の懸念
 - 建設発生土の処理など工事に伴う課題の懸念
 - 巨大災害リスクの切迫の懸念
- 人口減少対策方針をふまえた取組を推進
 → 観光振興基本計画をふまえた取組を推進
 → 事業主体であるJR東海に対し必要な対策を求めるとともに、連携して対応を検討

4. めざす三重の姿

(1)新たな玄関口から始まるこれからの時代に選ばれる三重

圧倒的な移動時間の短縮と先進的な技術を組み合わせることにより、三重の豊かさと大都市圏の多様さを手に入れるリニア時代の新たなライフスタイルを創出

都市部や近隣県との連携が進み、実用化が進む次世代交通に対応したリニア県駅と地域交通拠点とが効率的に結ばれ、県内外の観光・ビジネス交流が飛躍的に発展

南北に連なる県内各地の豊かな魅力と新たな玄関口が繋がることで、癒しの空間「日本のサードプレイス」※1として、三重にしかない暮らしや、働き、来訪スタイルを実現

※1 日本のサードプレイス
 サードプレイスとは、自宅や職場以外の居心地のよい第三の居場所の意で、ここでは日本の中心に位置し、国内外からアクセスしやすく、三重が持つ歴史・文化、癒し・安らぎを体感できる快適な空間を示す。

(2)選ばれる三重となるために

- 利便性向上**
 - ・駅周辺エリアの計画的な機能配置と地域交通拠点の機能強化
 - ・既存の交通インフラの最大限活用、リニア駅と地域交通拠点を結ぶ次世代交通ネットワークの形成
 - ・デジタルをはじめとする先端技術サービスの早期実装
- 魅力発信**
 - ・美し国三重にしかない強みを生かした一体的なブランディング
 - ・訪れたいくなる駅の独自性や魅力にあふれた駅まちデザイン

5. めざす三重の姿に向けての3つの基本戦略

戦略1 リニア時代の新たなライフスタイルの創出	取組1 都市部の企業や大学への通勤・通学が選択可能な三重に 取組2 地域と多様な形で関わる人が増える三重に 取組3 県外からの移住希望者には選ばれるとともに定住が促進される三重に	【期待される効果】 ・新たな暮らし方や働き方の実現 ・関係人口、交流人口の増加 ・移住の促進
戦略2 新たな玄関口からはじまる観光交流の拡大	取組1 もっと身近に便利に旅を楽しめる三重に 取組2 リニア駅から魅力ある滞在型・周遊観光の旅を提供する美し国三重に	【期待される効果】 ・観光地までの利便性、快適性、周遊性の向上 ・インバウンドの増加 ・旅行者の滞在の長期化
戦略3 新たな玄関口から生まれるビジネス交流の拡大	取組1 クリエイティブな人材や企業をひきつける交流空間を創出する三重に 取組2 大都市圏の多様さと地域をつなげ新たな産業・雇用を創出する三重に 取組3 行政・企業・高等教育機関の機能移転やバックアップの拠点となる三重に	【期待される効果】 ・イノベーションの促進 ・新たな雇用の創出 ・若者、女性の定着 ・人口、企業中枢機能の分散

6. 基本戦略を支える基盤づくり

(1)リニア三重県駅を核とした交通ネットワークの形成

県内外への玄関口としての機能を高め、リニアがもつ速達性の効果を県内全域に広げます！

- 取組1 新たな玄関口としての駅前交通ターミナル整備
- 検討テーマ
- ・交通拠点整備(バス、タクシー・ライドシェア、レンタカー・カーシェア、次世代モビリティ、空飛ぶクルマなど)
 - ・駅前広場・周辺の整備(バスタ、にぎわい空間、ウォークアブルな空間、公共交通共存空間など)
 - ・駐車場整備(自家用車、バス等各种モビリティ待機所) 等
- 取組2 新たな玄関口とつながる道路ネットワークの整備
- 検討テーマ
- ・リニア三重県駅と高速道路を直結する道路整備
 - ・県内外との交流・連携を支える道路ネットワークの強化
 - ・リニア三重県駅と地域交通拠点を連結する道路ネットワークの強化
 - ・次世代を見据えた交通基盤の整備 等
- 取組3 鉄道ネットワークの強化・充実
- 検討テーマ
- ・既設鉄道網とのアクセス強化(新駅の設置もしくは新たな交通手段の検討)
 - ・東京・名古屋間の開業および全線開業のステージ毎に応じた県内外の既設鉄道網の利便性・快適性の向上(乗り換え利便性、高速化、観光列車・直通列車の運行など) 等
- 取組4 新たな二次交通ネットワークの形成
- 検討テーマ
- ・鉄道と高速バスのクロスポイントを中心とした地域の交通拠点整備
 - ・リニア三重県駅と地域交通拠点を結ぶ速達性のある移動手段
 - ・移動特性・ニーズに合わせた多様な地域周遊交通ネットワーク
 - ・地域内交通(定時・低速・高頻度の自動運転車両など) 等

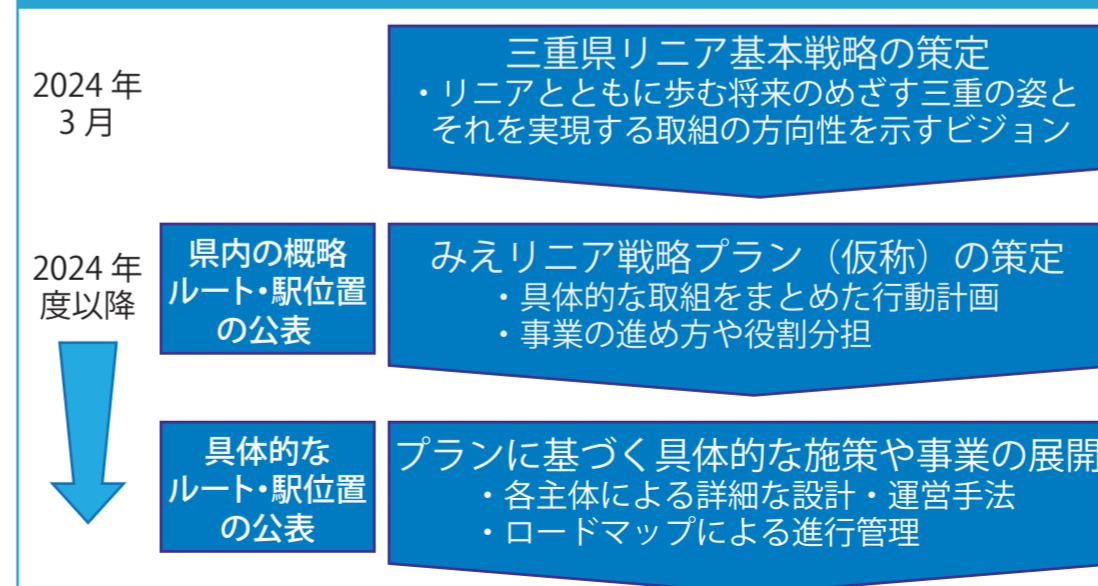
(2)リニア三重県駅を核としたまちづくり

何度も訪れたいくなる独自性のある駅や魅力あふれる駅まち空間をデザインします！

- ・リニア駅周辺の機能に対する需要をふまえながら、民間資本の誘致や誘導を含めて機能配置や、整備・運営手法、役割分担等について検討
- ・隣接する地域を含めた広域的なまちづくりを検討
- ・災害時の支援拠点としての機能・役割を検討

無秩序な開発を抑制するため、土地利用のコントロールの手法を検討

7. これからの取組



入会金・年会費 無料 年齢制限無し
「みえリニア応援クラブ会員」募集中
 リニア中央新幹線の県内駅位置の早期確定および、1日も早い全線開業と一緒に応援していただける方を募集しています。

